



もうすぐ1年生

— 入学前のしつけ —

あとひと月で小学校に入る子どもさんは、きぼうに胸をふくらませておることでしょう。いまごろは、おとうさんやおかあさんから、なまえのかきかたや、先生からよばれたときに、げんきにへんじができるようにと、まいにち元気に「ハイッ」と、へんじのれんしゅうをしながらの楽しい1年生を夢みていることでしょう。

そこで、入学前によい子のみなさんにおぼえておいてほしいことをかいてみましたのでよくよんで元気で、入学式においでください。

- 【1】 じぶんのなまえをかけるようにしてください。
- 【2】 両親のなまえや、じぶんのじゅうしよ、なまえをいえるようにしてください。
- 【3】 よばれたら「ハイッ」と、げんき

にへんじをしてください。

- 【4】 ひとりで服を着れるようにしてください。
- 【5】 食事のまえにはかならず手をあらうしゆうかんをつけてください。
- 【6】 じぶんで用便ができるようにしてください。
- 【7】 あるときは、右がわをあるくこと、また、こうつうしんごうや学校へ行く道もおぼえておいてください。
- 【8】 ともだちとなかよくあそんでください。
- 【9】 あそんだあとのオモチャなどはじぶんでかたづけするようにしてください。

○ — ○ — ○ — ○ — ○ — ○ —

☑ 親の心がまえ

親の日常生活の習慣は、すぐお子さん

に反映します。入学を前に、勉強を無理に強いることなく、自然とおぼえられるように日頃気をつかうとともに、学校には好んで通学できるよう、家族ぐるみの指導を望みます。

親が子どもを思う気持はよくわかりませんが、干渉がすぎたり、誤つたりすると子どもの心の成長にならないばかりでなく、集団生活にうちとけて行けなくなつたりしますので不必要な努力やむだをしないようにしてください。

また、子どもさんの学用品や服装については、親の虚栄心から、高価や華美の物を買うことはやめて、勉学に便利なものとか、学校で推奨されたものを買うようにしてください。こうすることが将来のあなたのお子さんのための本当の親心ではないでしょうか。



火災

シーズンに備えて

これから春にかけてまた火災シーズンがやってきます。

この時期は空気が乾燥し、燃えやすい状態になってきます。県内でも、4、5月頃は最も火災が多く、しかも大火などはこの季節に多く発生しています。

このように春に多い火災の原因をみると

- ◎煙突の過熱や飛火によるもの
- ◎子どもの火遊びによるもの

- ◎ストーブのふしまつによるもの
- ◎ガスや石油ストーブなどで燃料を出しすぎるもの

などが多くなっています。

なお、火災シーズンに備えてつぎのようなことに注意しましょう。

- ☑ 出入口、非常口などの冬囲いは早くとりのぞくこと。
- ☑ 非常時にはただちに避難ができるようにしておくこと。
- ☑ 多人数の勤務している工場、興行場などでは、必ず非常通路をつくること
- ☑ 屋根に雪がなくなつてからは、煙突に注意し、むりなたきかたをしないこと。



大館市の風物詩「アメッコ市」 大館市に古くから伝わる「アメッコ市」が去る2月13日(旧正月12月)行われました。この「アメッコ市」は山神が風邪よけの薬に里へアメを求めにきて来るので、そのよく日は山神の足あとをかくすために猛吹雪がやって来るという伝説にちなんでこの日は「アメを食べないとウジになる」といわれております。(写真今年のアメッコ市風景)

幼児には日光浴を

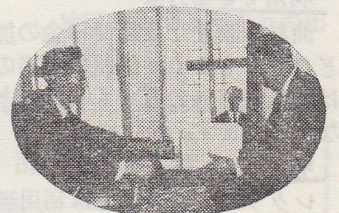
春といつてもまだ日光も弱く、つい部屋にとじこもりがちです。おとなの健康管理のうえからはもちろん、幼児にとつても日光浴は大切なことです。

とくに幼児にとつておそろしいのはクル病にかかることで、これをふせぐには日光浴がいちばんです。

日ごとに春めいてくるこれからの季節には、できるだけ戸外に連出して日光にあてるようにしましょう。

39年度

農産物多収穫 競作会の表彰式



この表彰式が去る2月5日公民館で行われました。水稻の部では別所の島山寿さんが(写真)反当り633,3kgを収穫して第1位 白さいの部では餌釣の兜森与三丞さん、ねぎの部では立花の鎌田茂治さんら59名の方々が晴れの表彰を受けました。